

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



こども感染症情報

'19.10.24
週報第 763 号

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第42週(10/14~10/20) (41週)	
	発生数(人)	前週との比較
感染性胃腸炎	11(9)	↗
RSウイルス	3(9)	↘
手足口病	2(3)	↘
突発性発疹	1(3)	↘
溶連菌咽頭炎	1(0)	↗
水痘	1(0)	↗
伝染性紅斑	1(0)	↗
川崎病	0(1)	↘
咽頭結膜熱	0(0)	↗

(参考) 秋田県の状況 第41週(10/7~10/13)
<全県の発生状況>
1位：感染性胃腸炎 (全県で前週より1.1倍増加)
2位：RSウイルス (全県で前週より33%減少)
3位：溶連菌咽頭炎 (全県で前週より1.7倍増加)
4位：手足口病
5位：突発性発疹
県内 警報・注意報
警報・注意報はありません

※「管内状況」は横手保健所管内の5小児科定点による
※「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報(10/21)

疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	流行性角結膜炎	水痘	マイコプラズマ	溶連菌咽頭炎	手足口病	その他
施設(数)								
保育所・園(35)		2						5
小学校(22)			1	1		1		
中学校(8)								
高校(7)								
特別支援学校								

感染症情報収集システムより(人)

夏季に流行した手足口病のご報告

今年の夏は「手足口病」が全国集計で過去10年間で最も大きな流行となりました。

秋田県では2011年に次ぐ大きな流行となり、8月上旬に流行のピークとなりました。また、集団発生も24事例ありました。

今後、手足口病の発生は少なくなると予想され、代わってインフルエンザ等の呼吸器の感染症が多くなります。

手洗い等をしっかり行い、感染予防に努めましょう。